

ワーファリンを服用されている方へ

こうぎょうこやくりょうほうてちょう
抗凝固薬療法手帳

ワーファリン手帳



エーザイ株式会社

東京都文京区小石川4-6-10

製品情報お問い合わせ先
エーザイ hhc ホットライン

フリーダイヤル **0120-151-454**

9～18時(土、日、祝日9～17時)

患者さんへのアドバイス

- ①必ず指示された通りに服用すること(服用を忘れた時の対応も併せて知っておく)。
- ②定期的に診察を受け、INRの検査を必ず行なってもらうこと(ご自身のINRの値を知っておくことは重要です)。
- ③手術や抜歯をする時は、事前に主治医に相談すること。
- ④他院や他科に受診の際は、本剤の服用を医師、歯科医師、薬剤師に知らせること。
- ⑤創傷を受けやすい仕事に従事しないこと。
- ⑥納豆・青汁・クロレラはワーファリンの作用を弱めるので食べないこと。
- ⑦妊娠を希望する時は、主治医と相談すること。

監修 東京女子医科大学附属成人医学センター
所長 上塚 芳郎

病名

氏名 (患者) 血液型
ABO式()型
Rh ()型

年 月 日生

(〒 —)

住所

TEL() —

- 心房細動 深部静脈血栓症
- 人工弁置換術後 (種類:)
- その他 ()

・拮抗剤はビタミンKおよび乾燥濃縮人プロトロンビン複合体です。
・上記患者さんはワーファリンによる抗凝固薬療法を施行中です。

年 月 日

施設名

TEL() —

主治医

患者さんへの注意事項

あなたは抗凝固薬療法(ワーファリン)を受けています。ワーファリンによる最適の治療を受けるために、下記の注意事項を厳守してください。

1. 本治療期間中は、定期的に受診し、必ず主治医の指示通りに服用してください。

- ①あなたに最も適したワーファリンの量を決める必要があります。これはINR検査*を定期的に行うことによって決められます。
- ②服用は必ず指示された量を服用してください。毎日決った時間に服用することが、忘れないために役立ちます。
- ③飲み忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、飲むべき時間から半日以上経過していたら、1回分を飛ばし、次から規則的に飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。

*【INR検査の説明】

INR検査とは、血液の固まりやすさをみる検査です。70歳未満の方は、INRの値を2.0～3.0、70歳以上の方は、INRの値を1.6～2.6の範囲に入るようにワーファリンの量を調節します。この範囲に入っていれば、血栓がおきにくく、出血もおきにくいことになります。

- 70歳未満 INR2.0～3.0
- 70歳以上 INR1.6～2.6

2. 次のような時は必ず事前に主治医に相談してください。

- ①手術や抜歯をする時
- ②他の薬剤を服用したり、止めたりす

る時、特にアスピリンなどの解熱・鎮痛剤や風邪薬などの一般薬を薬局で買ってのむ時にも必ず主治医に相談してください。

- ③一般の薬局で購入した薬を服用する際にも、主治医・薬剤師に相談してください。

3. 日常生活での注意

- ①ケガをしないように注意してください。
- ②偏った食事を避け、バランスのよい食生活を続けることが重要です。たとえば極端に多い又は少ない食事をしたり、一度に沢山の飲酒をしないでください。
- ③食物の中で特に納豆はワーファリンの効果を弱めることがあるので、食べないでください。

- ④ワーファリンはビタミンKによって効果が弱まります。したがってビタミンKを多く含む食物や、ビタミンKを産生する納豆菌を含む納豆の摂食によりワーファリンの効果が弱まる可能性があります。

- ⑤納豆による影響については、ワーファリンを飲んでいる患者さんが納豆を食べたところ、INRの値が低下したとの報告があります。

- ⑥市販の青汁・クロレラは多量のビタミンKを含んでいるので、食べないでください。

- ⑦他の、ビタミンKを含む、ホウレン草等の緑黄色野菜を禁止することは食生活上、また栄養学的にも良くないので、1日の摂取量が過量になら

ない範囲（小鉢程度）で一定にし、一時的な大量摂取（暴飲暴食）は避けてください。（P 8 参照）

⑧歯ぐきの出血、皮下出血、原因不明の出血、血尿、血便など、異常を感じたらすぐに主治医の診察を受けてください。

⑨本剤服用中は妊娠しないように注意してください。

妊娠を希望する時は主治医に相談してください。

4. 薬剤保管上の注意

①薬剤を保管する時は、光にあてないようにし、湿気を避けて保存してください。

②薬剤は子供の手の届かないところに保管してください。

5. 他院・他科を受診する時

①他の医師や歯科医師の診察を受ける時や、不慮の事故等で受診する時にも、必ず本剤を服用していることを医師、歯科医師、薬剤師に伝えてください。

<各種食物中のビタミンK含有量>

●食品に含まれているビタミンKは、ワーファリンの作用を減弱することがあります。

ここでは、ビタミンKを比較的多く含有する食品(食べられる部分100gにビタミンKを100 μ g以上)を掲載しています。

【野菜】 100g当たりのビタミンK含有量(μ g)

あしたば(茎葉)	(生) 500	(ゆで) 380
エンダイブ(葉)	(生) 120	
えんどう類(トウモロコシ)(茎葉)	(生) 280	
えんどう類(トウモロコシ)(芽ばえ)	(生) 210	(ゆで) 300
えんどう類(トウモロコシ)(芽ばえ)	(油いため) 300	
おおさかしろな(葉)	(生) 190	(ゆで) 240
おおさかしろな	(塩漬) 340	
おかひじき(茎葉)	(生) 310	(ゆで) 360
かぶ(葉)	(生) 340	(ゆで) 370
かぶ(葉)	(塩漬) 360	
かぶ(葉)	(ぬかみそ漬) 260	
からしな(葉)	(生) 260	
からしな	(塩漬) 270	
キャベツ類(キャベツ)(結球葉)	(油いため) 120	
きゅうり	(ぬかみそ漬) 110	

これらの食品に関してビタミンK含有量を細かく気にする必要はありませんが、1日の摂取量が過量にならない範囲(野菜であれば小鉢程度)で一定にし、一時的な大量摂取は避けてください。ただし、納豆・青汁・クロレラは食べないでください。

【野菜】 100g当たりのビタミンK含有量(μ g)

ぎょうじゃにんにく(葉)	(生) 320	
キンサイ(茎葉)	(生) 180	(ゆで) 210
クレソン(茎葉)	(生) 190	
ケール(葉)	(生) 210	
こごみ(若芽)	(生) 120	
こまつな(葉)	(生) 210	(ゆで) 320
さんとうさい(葉)	(生) 100	(ゆで) 140
さんとうさい	(塩漬) 150	
しそ(葉)	(生) 690	
しそ(実)	(生) 190	
じゅうろくささげ(若ざや)	(生) 160	(ゆで) 170
しゅんぎく(葉)	(生) 250	(ゆで) 460
すぐきな(葉)	(生) 280	
すぐきな	(すぐき漬) 270	
せり(茎葉)	(生) 160	(ゆで) 160

【野菜】 100g当たりのビタミンK含有量(μg)

ぜんまい(干し若芽)	(乾)	120
タアサイ(葉)	(生)	220 (ゆで) 230
だいこん(葉)	(生)	270 (ゆで) 340
だいこん(かいわれだいこん)(芽ばえ)	(生)	200
だいこん(葉だいこん)(葉)	(生)	220
たいさい(葉)	(生)	110
たいさい	(塩漬)	140
たいさい(つまみな)(葉)	(生)	270
たかな(葉)	(生)	120
たかな	(たかな漬)	220
チンゲンサイ(葉)	(ゆで)	120
チンゲンサイ(葉)	(油いため)	110
つるな(莖葉)	(生)	310
つるむらさき(莖葉)	(生)	350 (ゆで) 350
とうがらし(葉・果実)	(生)	230
とうがらし(葉・果実)	(油いため)	250
とんぶり	(ゆで)	120
ながさきはくさい(葉)	(生)	130 (ゆで) 150
なずな(葉)	(生)	330
なばな(和種)(花らい・莖)	(生)	250 (ゆで) 250
なばな(洋種)(莖葉)	(生)	260 (ゆで) 270
にら(葉)	(生)	180 (ゆで) 330

【野菜】 100g当たりのビタミンK含有量(μg)

にら(花にら)(花莖花らい)	(生)	100
にんじん(葉にんじん)(葉)	(生)	160
ねぎ(葉ねぎ・葉)	(生)	110
ねぎ(葉ねぎ・葉)	(油いため)	150
ねぎ(こねぎ)(葉)	(生)	120
のざわな(葉)	(生)	100
のざわな	(塩漬)	110
のざわな(葉)	(調味漬)	200
のびる(りん莖葉)	(生)	160
パクチョイ(葉)	(生)	190
バジル(葉)	(生)	440
パセリ	(生)	850
ひのな	(甘酢漬)	120
ひろしまな(葉)	(生)	160
ひろしまな	(塩漬)	210
ふだんそう(葉)	(生)	180 (ゆで) 220
ブロッコリー(花序)	(生)	160 (ゆで) 150
ブロッコリー(芽ばえ)	(生)	150
ほうれんそう(葉)	(生)	270 (ゆで) 320
ほうれんそう(葉)	(油いため)	510
ほうれんそう(葉)	(冷凍)	280
みずかけな(葉)	(生)	200

【野菜】 100g当たりのビタミンK含有量(μg)

みずかけな	(塩漬)	200		
みずな(葉)	(生)	120	(ゆで)	120
みずな(葉)	(塩漬)	130		
みつば(根みつば)(葉)	(生)	120	(ゆで)	150
みつば(糸みつば)(葉)	(生)	220	(ゆで)	250
みぶな(葉)	(生)	160		
めキャベツ(結球葉)	(生)	150	(ゆで)	160
めたで(芽ばえ)	(生)	360		
モロヘイヤ(莖葉)	(生)	640	(ゆで)	450
ようさい(莖葉)	(生)	250	(ゆで)	260
よめな(葉)	(生)	440		
よもぎ(葉)	(生)	340	(ゆで)	380
ルッコラ(葉)	(生)	210		
レタス類(サラダな)(葉)	(生)	110		
レタス類(リーフレタス)(葉)	(生)	160		
レタス類(サニーレタス)(葉)	(生)	160		
レタス類(サンチュ)(葉)	(生)	220		
わけぎ(葉)	(生)	170	(ゆで)	120
わらび(干しわらび)	(乾)	180		

【豆類】 100g当たりのビタミンK含有量(μg)

だいず(全粒・全粒製品)	(大豆はいが)	190
だいず(納豆類)	(糸引き納豆)	600
だいず(納豆類)	(挽きわり納豆)	930
だいず(納豆類)	(五斗納豆)	590
だいず(納豆類)	(寺納豆)	190

※納豆菌がビタミンKを産生するため、納豆は摂取しないでください。また、菌の種類により産生量が異なります。

【藻類】 100g当たりのビタミンK含有量(μg)

あまのり	(ほしのり)	2600
あまのり	(焼きのり)	390
あまのり	(味付けのり)	650
あらめ	(蒸し干し)	260
いわのり	(素干し)	1700
えごのり	(素干し)	230
おごのり	(塩蔵、塩抜き)	160
こんぶ(えながおにこんぶ)	(素干し)	110
こんぶ(かごめこんぶ)	(素干し)	170
こんぶ(ながこんぶ)	(素干し)	240
こんぶ(みついしこんぶ)	(素干し)	270
こんぶ(りしりこんぶ)	(素干し)	110

【藻類】 100g 当たりのビタミンK含有量 (μg)

削り昆布	(素干し) 150
つくだ煮(こんぶ類)	(素干し) 310
すいぜんじのり	(素干し、水戻し) 320
てんぐさ	(素干し) 730
ひじき	(ほしひじき) 580
ふのり	(素干し) 430
まつも	(素干し) 1100
わかめ(原藻、生)	(生) 140
わかめ(乾燥わかめ)	(素干し) 660
わかめ(乾燥わかめ)	(素干し、水戻し) 120
わかめ(乾燥わかめ)	(板わかめ) 1800
わかめ(カットわかめ)	(カット、乾燥) 1600
わかめ(湯通し塩蔵わかめ)	(塩抜き) 100

【油脂類】 100g 当たりのビタミンK含有量 (μg)

植物油脂類	(大豆油) 210
植物油脂類	(調合油) 170
植物油脂類	(なたね油) 120
植物油脂類	(ぶどう油) 190

【し好飲料類】	ビタミンK含有量 (μg)	
	茶葉100g当たり	浸出液
緑茶類(玉露)	4000	微量(茶葉10gを60°Cで60ml)
緑茶類(抹茶)	2900	
緑茶類(せん茶)	1400	微量(茶葉10gを90°Cで430ml)
発酵茶類(紅茶)	1500	6(茶葉5gを熱湯で360ml)
その他(青汁ケール)	1500	

【調味料および香辛料類】 100 g 当たりのビタミンK含有量 (μg)

ドレッシング類(マヨネーズ)	(全卵型) 110
ドレッシング類(マヨネーズ)	(卵黄型) 140
ふりかけ(たまご)	220
バジル	(粉) 820
パセリ	(乾) 1300

【肉類】 100 g 当たりのビタミンK含有量 (μg)

にわとり、皮*(むね)	(生) 110
にわとり、皮*(もも)	(生) 120

*皮下脂肪を含むもの。

文献

科学技術庁資源調査会編

「日本食品標準成分表2015」より引用

【クロレラ】 100g当たりのビタミンK含有量(μg)

クロレラ 3600

文献

須田光明:日本内科学会雑誌, 82,137 (1993)

【青汁】 100g当たりのビタミンK含有量(μg)

青汁 158 ~ 1970

出典:社内資料

ワーファリンと併用してはいけない薬剤*

- ・以下に示す薬剤は、ワーファリンの効果が減弱又は増強するため、ワーファリン治療が必要な方で以下に示す薬剤を処方されている方は、その薬剤を飲むのをやめ、至急医師・薬剤師に相談してください。

●作用を減弱するため併用してはいけない薬剤

薬効分類	薬剤名	製品名
骨粗鬆症治療用 ビタミンK ₂ 治療剤	メナテトレノン	グラケー、他

●作用を増強するため併用してはいけない薬剤

抗リウマチ剤	イグラチモド	ケアラム・コルベット
口腔・食道カンジダ症治療剤	ミコナゾール・ゲル剤	フロリードゲル経口用
深在性真菌症治療剤	ミコナゾール・注射剤	フロリードF注

※ワーファリンと併用してはいけない薬剤につき、患者様にわかりやすいように薬剤名と製品名を併記しました。

ワーファリンの抗凝固作用に影響するおそれのある薬剤*

- ・他の薬剤との相互作用は、可能な全ての組合せについて検討されているわ

●作用を増強する薬剤・飲食物

薬効分類	薬剤名
催眠鎮静剤	抱水クロラル トリクロホスナトリウム
抗てんかん剤	フェニトイン* ホスフェニトインナトリウム水和物 エトトイン* バルプロ酸ナトリウム
解熱鎮痛消炎剤	アセトアミノフェン トラマドール塩酸塩 ブコローム セレコキシブ メロキシカム ロルノキシカム アスピリン* イブプロフェン インドメタシン インドメタシンファルネシル エトドラク ケトプロフェン サリチル酸類 ジクロフェナクナトリウム スリンダク テノキシカム ナブメトン

けではありません。抗凝固薬療法施行中に、新たに他剤を併用したり、又は休薬する場合には、凝固能の変動に注意してください。

製品名

抱水クロラル「ホエイ」、他 トリクロリール アレビアチン、他 ホストイン アクセノン デバケン、他 アンヒバ、アニルメ、他 トラマール パラミジン セレコックス モービック、他 ロルカム アスピリン、他 ブルフェン、他 インダシン、インテバン、他 インフリー オステラック、他 カピステン、オルヂス、メナミン、他 アスピリン、他 ジクロフェナック、ボルタレン、他 クリノリル、他 チルコチル、他 レリフェン

*複数のカラムに掲載されていますので注意してください。
※ワーファリンの抗凝固作用に影響するおそれのある薬剤につき患者様にわかりやすいように薬剤名と製品名を併記しました。

薬効分類	薬剤名
解熱鎮痛消炎剤	ナプロキセン
	ピロキシカム
	フルルピプロフェン
	メフェナム酸
	モフェゾラク
精神神経用剤	ロキソプロフェンナトリウム水和物等
	メチルフェニデート塩酸塩
	三環系抗うつ剤
	アミトリプチリン塩酸塩等
	選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)
	パロキセチン塩酸塩水和物
	フルボキサミンマレイン酸塩等
	セロトニン・ノルアドレナリン取り込み阻害剤(SNRI)
デュロキセチン塩酸塩等	
不整脈用剤	モノアミン酸化酵素阻害剤
	アミオダロン塩酸塩
	プロパフェノン塩酸塩
高脂血症用剤	キノジン硫酸塩水和物
	シンバスタチン
	フルバスタチンナトリウム
	ロスバスタチンカルシウム
	フィブラート系
	クリノフィブラート
	クロフィブラート
	フェノフィブラート
ベザフィブラート等	
デキストラン硫酸エステルナトリウム	
消化性潰瘍用剤	オメプラゾール
	シメチジン

製品名
ナイキサン
フェルデン、バクソ、フルカム、他
フロベン、他
ポンタール、他
ジソペイン
ロキソニン、他
リタリン
トリプタノール、他
バキシル
デプロメール、ルボックス
サインバルタ
エフピー
アンカロン
プロノン、他
硫酸キノジン「ホエイ」、他
リポバス、他
ローコール、他
クレストール
リボクリン、他
クロフィブラート、他
トライコア、リビディル、他
ベザトール SR、ベザリップ、他
MDSコーワ
オメプラール、オメプラゾン、他
タガメット、他

薬効分類	薬剤名	製品名
ホルモン剤	副腎皮質ホルモン	
	ブレドニゾン等*	ブレドニン、他
	甲状腺製剤	
	レボチロキシナトリウム水和物等*	チラーゼン S、他
	抗甲状腺製剤	
	チアマゾール等*	メルカゾール、他
	グルカゴン	グルカゴン G ノボ
	蛋白同化ステロイド	
	ナンドロロンデカン酸エステル等	デカーデュラボリン、他
	ダナゾール	ボンゾール、他
男性ホルモン		
	メチルテストステロン等	エナルモン、エネルファ
痔疾用剤	トリベノシド	ヘモクロン、他
	トリベノシド・リドカイン	ボラザ G
抗血栓剤	血液凝固阻止剤	
	ヘパリンナトリウム	ヘパリン Na、他
	ヘパリンカルシウム	ヘパリンカルシウム、他
	低分子量ヘパリン	
	ダルテパリンナトリウム等	フラグミン、他
	ヘパリノイド	
	ダナバロイドナトリウム	オルガラン
	Xa 阻害剤	
	フォンダパリヌクスナトリウム	アリクストラ
	エドキサバントシル酸塩水和物	リクシアナ
	リバーロキサバン	イグザレルト
	アピキサバン	エリキューズ
	抗トロンピン剤	
アルガトロバン水和物	ノバスタン、スロンノン、他	
スビガトランエチキレートメタンサルホン酸塩	ブラザキサ	

薬効分類	薬剤名	製品名
抗血栓剤	血小板凝集抑制作用を有する薬剤	
	アスピリン*	アスピリン、他
	イコサペント酸エチル	エバデール、他
	オザグレルナトリウム	キサンボン、カタクロット、他
	クロピドグレル硫酸塩	プラビックス
	サルボグレラート塩酸塩	アンブラーグ、他
	シロスタゾール	プレタール、他
	チカグレロル	ブリリンタ
	チクロピジン塩酸塩	パナルジン、他
	プラスゲレル塩酸塩	エフィエント
	ベラプロストナトリウム	ドルナー、プロサイリン、ベラサス LA、他
	リマプロストアルファデクス等	オバルモン、プロレナル、他
	血栓溶解剤	
	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ、ウロナーゼ
アルテプラーゼ	アクチバシン、グルトバ	
モンテプラーゼ等	クリアクター	
アンチトロンビン製剤	アコアラン	
乾燥濃縮人活性化プロテイン C	アナクト C	
トロンボモデュリン アルファ	リコモジュリン	
バトロキソピン	デフィブラーゼ	
痛風治療剤	アロプリノール	アロシトール、ザイロリック、他
	プロベネシド	ベネシッド
	ベンズプロマロン	ユリノーム、他
酵素製剤	プロナーゼ	エンピナース、ガスチーム、プロナーゼ MS、他
	ブロメライン	キモタブ、ヘモナーゼ、他
糖尿病用剤	スルホニル尿素系糖尿病用剤*	
	グリベンクラミド*	オイグルコン
	グリメピリド*	アマリール
	クロルプロパミド*	アベマイド

薬効分類	薬剤名
糖尿病用剤	トルブタミド等*
抗リウマチ剤	イグラチモド レフルノミド
抗腫瘍剤	アザチオプリン* メルカプトプリン* タモキシフェンクエン酸塩 トレミフェンクエン酸塩 ゲフィチニブ エルロチニブ塩酸塩 フルタミド フルオロウラシル系製剤及びその配合剤 カペシタビン フルオロウラシル テガフル テガフル・ギメラシル オテラシルカリウム等 イマチニブメシル酸塩
アレルギー用薬	ザフィルルカスト トラニラスト オザグレル塩酸塩水和物
抗生物質製剤	アミノグリコシド系 クロラムフェニコール系 セフェム系 テトラサイクリン系 ペニシリン系 マクロライド系 エリスロマイシン クラリスロマイシン ロキシスロマイシン

製品名
ブタマイド、他
ケアラム・コルベット アラバ
イムラン、アザニン ロイケリン
ノルバデックス、他 フェアストン、他
イレッサ タルセバ
オダイン、他
ゼローダ 5-FU フトラフル、他 ティーエスワン エスエーワン グリベック
アコレート リザベン、他 ドメナン
ストレプトマイシン、カナマイシン、他 クロロマイセチン、他 セフゾン、他 アクロマイシン、他 アモキシシリン、ピクシリン、他
エリスロシン、他 クラリシッド、クラリス、他 ルリッド、他

薬効分類	薬剤名
抗生物質製剤	アジスロマイシン テリスロマイシン等
抗結核剤	アミノサリチル酸類 パラアミノサリチル酸カルシウム水和物等 イソニアジド
化学療法剤	キノロン系抗菌剤 ナリジクス酸 オフロキサシン シプロフロキサシン ノルフロキサシン レボフロキサシン水和物等 サルファ剤及びその配合剤 スルファメトキサゾール・ トリメトプリム サラゾスルファピリジン等
抗真菌剤	アゾール系抗真菌剤 イトラコナゾール フルコナゾール ホスフルコナゾール ボリコナゾール ミコナゾール硝酸塩(錠坐剤・クリーム剤)等
抗HIV薬	サキナビル サキナビルメシル酸塩 デラビルジンメシル酸塩 ホスアンブレナビルカルシウム水和物 アタザナビル硫酸塩
抗原虫剤	キニーネ塩酸塩水和物 メトロニダゾール
その他の医薬品	インターフェロン

製品名
ジスロマック ケテック
アルミノニッパスカルシウム イスコチン、他
ウイントマイロン、他 タリビッド、他 シプロキサシ、他 バクシダール、他 クラビット、他
バクタ、バクトラミン、他 アザルフィジン、他
イトリゾール、他 ジフルカン、他 プロジフ ブイフェンド フロリード、他
インビラ インビラーゼ レスクリプター レクシヴァ レイアタッツ
塩酸キニーネ「ホエイ」 フラジェル、他
スミフェロン、オーアイエフ、他

薬効分類	薬剤名
その他の医薬品	ジスルフィラム イブリフラボン
飲食物	アルコール*

●作用を減弱する薬剤・飲食物

薬効分類	薬剤名
催眠鎮静剤	バルビツール酸系及び チオバルビツール酸系薬剤 フェノバルビタール等
抗てんかん剤	カルバマゼピン プリミドン フェニトイン* ホスフェニトインナトリウム水和物
精神神経用剤	トラゾドン塩酸塩
高脂血症用剤	コレステラミン
鎮吐剤	アプレピタント ホスアプレピタントメグルミン
ホルモン剤	副腎皮質ホルモン プレドニゾロン等*
ビタミン剤	ビタミンK及びビタミンK含有製剤 フィトナジオン：ビタミンK ₁ メナテトレノン：ビタミンK ₂ 経腸栄養剤 高カロリー輸液用総合ビタミン剤等
抗腫瘍剤	アザチオプリン* メルカプトプリン*
抗結核剤	リファンピシン
抗真菌剤	グリセオフルビン
その他の医薬品	ボセンタン水和物、納豆菌含有製剤

製品名
ノックピン オステン、他

製品名
ノーベルバル、フェノバル、他 テグレートール、他 プリミドン アレピアチン、他 ホストイン レスリン、デジレル、他 クエストラン イメンド プロイメンド プレドニン、ソル・メドロール、他 ケーワン、カチーフN、オフトアルムK、他 グラケー、ケイツー、他 エレンタール フルカリック、ハイカリック、他 イムラン、アザニン ロイケリン リファジン、他 トラクリア、コンクチームN、ドライアーゼ、他

薬効分類	薬剤名
飲食物	アルコール* セイヨウオトギリソウ (St.John's Wort. セント・ジョ ーンズ・ワート) 含有食品 ビタミンK含有食品 納豆、クロレラ食品、青汁 上記以外のビタミンK含有食品

●本剤の作用減弱・増強以外の相互作用をきたすおそれのあるもの

薬効分類	薬剤名
抗てんかん剤	フェニトイン* ホスフェニトインナトリウム水和物 エトトイン*
ホルモン剤	甲状腺製剤 レボチロキシンナトリウム水和物等* 抗甲状腺製剤 チアマゾール等*
糖尿病用剤	スルホニル尿素系糖尿病用剤* グリベンクラミド* グリメピリド* クロルプロパミド* トルブタミド等*
抗リウマチ剤	オーラノフィン
抗HIV薬	ネビラピン リトナビル ロピナビル・リトナビル配合剤

製品名

製品名
アレピアチン、他 ホストイン アクセノン
レボチロキシン Na
メルカゾール
オイグルコン アマリール アバマイド ブタマイド、他
リドーラ、他 ピラミューン ノービア カレトラ

診察にあたられる医師への参考事項

1. 妊婦への投与

- ・妊婦へは「投与しないこと」となっている。出産を希望する場合は、妊娠中の具体的な抗凝固薬療法についての説明が必要である。妊娠初期は投与を中止し、ヘパリンや抗血小板剤等の使用に切りかえる。

妊娠末期においても同様の処置を必要とする。

2. 授乳婦への投与

- ・ワーファリンは、わずかであるが母乳中に排泄される可能性がある。

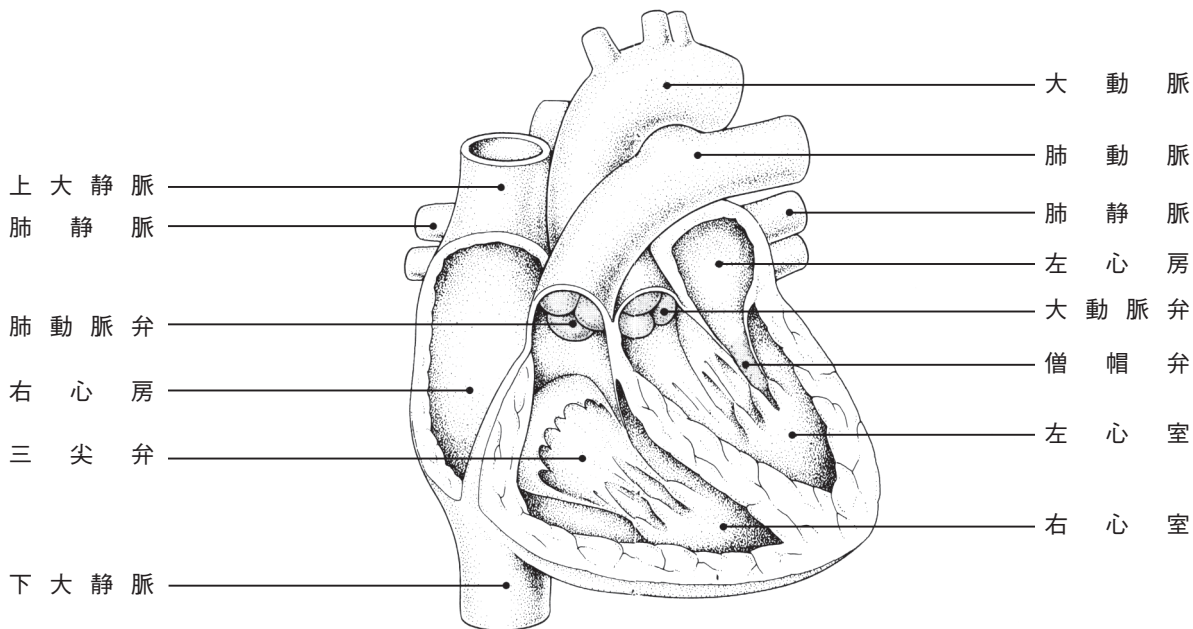
母親がワーファリンを服用している場合には、新生児の低プロトロンビン血症の誘因となる可能性があるため、以下の対応をとる。

- ①母乳を避け、粉ミルクとする。
- ②授乳を継続し、乳児にビタミンKシロップの投与を行う。

3. 高齢者への投与

- ・ワーファリンは、血漿アルブミンとの結合率が高く、高齢者では血漿アルブミンが減少していることが多いため、遊離の薬物濃度が高くなることがある。定期的にINR等の凝固能を測定し、投与量を厳密にする必要がある。

心臓の断面図



年月日	PT-INR [※]	ワーファリン (mg)
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		

併用薬	トロンボテスト値(%) [※]	備考

※ワーファリンによるコントロールはPT-INRで70歳未満：
2.0 ~ 3.0、70歳以上：1.6 ~ 2.6が推奨されています。

※トロンボテスト値でコントロールしている場合は10 ~ 27%
前後が推奨されています。

年月日	PT-INR [※]	ワーファリン (mg)
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		
・ ・ ・		

40

※ワーファリンによるコントロールはPT-INRで70歳未満：
2.0～3.0、70歳以上：1.6～2.6が推奨されています。

併用薬	トロンボテスト値(%) [※]	備考

※トロンボテスト値でコントロールしている場合は10～27%
前後が推奨されています。

41

年月日	PT-INR [※]	ワーファリン (mg)
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.

併用薬	トロンボテスト値(%) [※]	備考

42 ※ワーファリンによるコントロールはPT-INRで70歳未満：
2.0～3.0、70歳以上：1.6～2.6が推奨されています。

※トロンボテスト値でコントロールしている場合は10～27%前後が推奨されています。 43

年月日	PT-INR [※]	ワーファリン (mg)
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		
. . .		

併用薬	トロンボテスト値(%) [※]	備考

※ワーファリンによるコントロールはPT-INRで70歳未満: 2.0～3.0、70歳以上: 1.6～2.6が推奨されています。

※トロンボテスト値でコントロールしている場合は10～27%前後が推奨されています。

年月日	PT-INR [※]	ワーファリン (mg)
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		
● ● ●		

併用薬	トロンボテスト値(%) [※]	備考

46 ※ワーファリンによるコントロールはPT-INRで70歳未満：
2.0～3.0、70歳以上：1.6～2.6が推奨されています。

※トロンボテスト値でコントロールしている場合は10～27%
前後が推奨されています。 47

Memo

Memo

Memo

I have been receiving anti-coagulant therapy with Warfarin (Warfarin potassium).

When other medicines are concomitantly used with Warfarin potassium, every caution should be taken for fear of causing drug interactions.

●海外で、他の薬剤を服用するなどの際には、医師・薬剤師にこのページを提示してください。